

教材5・(3)

文章を書くこと

《解答例とてびき》

年

組

番

名前

【解答例】

こんにちは。お元気ですか。わたしは、大町小学校の山田かずおです。

前文

五行

先	日	祭	地	み	守	ち	た	切	に
は	だ	り	い	こ	つ	も	し	り	に
、	き	に	き	し	て	地	が	て	に
、	お	と	の	を	い	い	い	と	に
祭	あ	て	方	保	る	き	き	う	に
り	り	も	々	存	こ	の	た	ご	に
に	が	長	が	し	と	文	い	ざ	に
つ	と	い	お	た	を	化	と	い	に
い	う	歴	は	り	知	で	思	ま	に
て	ご	史	や	し	あ	り	い	し	に
の	ざ	が	し	な	ま	る	た	ま	に
お	い	あ	を	が	し	お	し	。	に
話	ま	つ	伝	ら	た	祭	た	。	に
を	し	て	え	、	。	り	。	。	に
し	た	、	た	大	ぼ	を	本	。	に
て	。	今	り	切	く	大	当	。	に

本文

平成二十六年十一月二十五日

山田かずお

後付け

大町資料館

館長 中山あつし様

本文の書き出しは、一般的には一字下げて書くものだけれど、ここでは、書く内容の一例を示しておくよ。



教材 5・(3)

《てびき》 お礼の手紙を書く

ポイント

1 手紙を書く相手と目的(今回の課題)を正確に理解する

だれ(相手)にどんなことを伝える(目的)ために書くのかをしっかりとつかみましょう。

問題と、山田さん・田中さん二人の会話をよく読んで、今回の課題を理解しましょう。

・相手は、大町資料館の中山館長さんです。

・目的は、地いきのお祭りについて調べるため、中山さんに、お祭りのことについてたくさん教えていただいたので、お礼の気持ちを伝えること。

2 課題に的確に答える

課題に答える基になる二人の会話から、どんな手紙を書いたらよいか、考えましょう。

次の二点がポイントになります。

・祭りの話をしてくださったことに対するお礼を述べること。

・お話しいただいた内容についての感想・思いを伝えるように書くこと。

3 条件を満たして書く

条件1、2、3をふまえて書きましょう。

条件1では、田中さんか山田さんのどちらかの立場に立つことになっています。二人の会話を読んで、書きやすいと思う方を選んでかまいません。

条件3には、「五行以上九行以内で書きましょう。」とあります。お礼の気持ちや、館長さんのお話に対する感想や思いを、自分なりに考えて、十分に伝わる長さで書けるようにしてみましょう。

#### 4 手紙文の組み立てを考える

何をどのくらい順番で書いたらいいのか？

手紙文の書き方については、三・四年生で学習しています。よく思い出してみましよう。先生や友達に聞いてみるのもいいでしょう。

#### 5 手紙文としてととのえる

手紙を読む相手の立場や手紙の目的に応じて、文末の表現は敬体(です・ますなどの丁寧な述べ方)を使ったり、感謝の気持ちや感想を伝えるのに適切な言葉を使ったりして、条件の字数に合うようにまとめて書く。

お礼の手紙を書くときに心がけたらいいことって？

自分なりに考えたことを書き出してみても、先生や友達と話し合ってみよう。